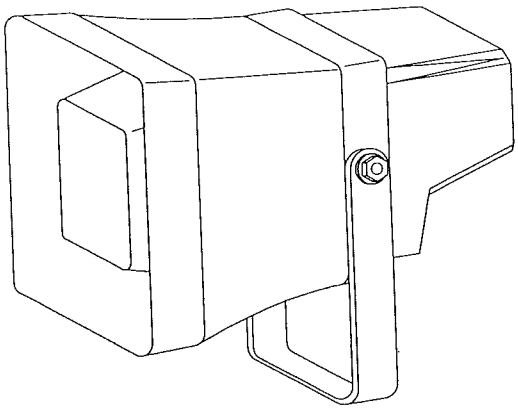
noboru

コールスピーカ

ＦＨ－５９２

取 扱 説 明 書

このたびはノボルＦＨ－５９２をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書とともに必ず保存してください。



● 目 次

安全上のご注意 …… 2
特　　長 …… 5
使用上のご注意 …… 5
接 続 方 法 …… 6
使 用 方 法 …… 6
音 量 調 節 …… 7
故障かな？ …… 7
仕　　様 …… 8
外　　観 …… 8

■ 安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠	△ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	⃠	⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
			● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜けが描かれています。）

⚠警告

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
●この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（ＤＣ）電源には接続しないで下さい。火災の原因となります。

禁　止

●風呂場では使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

水場禁止

●万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁　止

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
●この機器のカバーは、絶対に外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

⚠警告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
●万一機器の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
●万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警 告

電源プラグを抜け

●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。(※本機は屋外使用ですが、時々、雨やしぶきが間接的にはね返ってかかる程度の軒下や、ひさしの下に取り付けてください。)

禁止

●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆いますと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますのでやめてください。
●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

禁 止

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警 告

⚠注意

●他の機器を接続する場合は各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

注 意

●ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に取り付けないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
●この機器はボルトなどで確実に取り付けてください。
落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁 止

次頁につづく

⚠注意

●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
●スピーカを耳に近づけないでください。聴力障害などの原因となることがあります。

注意

●ヒーターの熱風や直射日光が当たる場合など異常に温度が高くなる場所に取り付けないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

禁止

●湿気やほこりの多い場所に取り付けないでください。火災 ・感電の原因となることがあります。

禁止

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に取り付けないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止

●この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

禁止

●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
●清掃には乾いた布か、水や台所洗剤を少し含んだ布で拭いてください。
シンナーやベンジンを使用すると変形 ・変色することがありますので絶対に使用しないでください。

電源プラグを抜け

●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

●旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

禁　止

●電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

■ 特　　長

・本機は屋内、屋外（時々雨やしぶきが間接的にはね返ってかかる程度の軒下や、ひさしの下）で使用できる防滴タイプです。

・本機はアンプとスピーカが一体になっていますので、入力を接続するだけで使用できます。

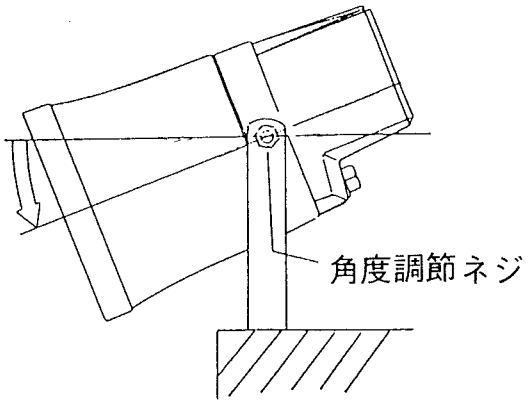
・入力線に平行線（電話線）が使えますので工事が簡単です。

・本機は電話機のスピーカ端子に接続して着信音や、スピーカ通話の拡声に使用できます。この場合、２～３台をマルチ（並列）にして使用できます。

・電話機主装置の外部スピーカ接続端子に接続して受話器からの拡声放送ができます。

■ 使用上のご注意

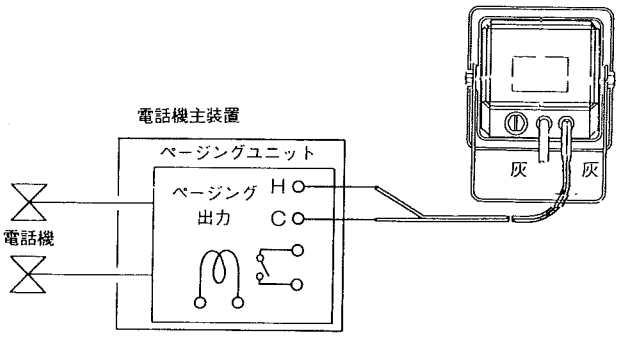
- 取付金具をボルトなどで確実に固定しホーンの角度調節により、配線、接続部などに無理な力がかからないようご注意ください。
- 角度調節は角度調節ネジを緩めて行い角度調節後しっかり締付てください。
- ホーン開口部は必ず水平方向より下に向けて取付けてください。
- 音量調節孔のキャップは必ず取付けてください。
- 長時間使用しない場合は電源コードをコンセントから抜いてください。
- マイクロホンや送話口の近くにスピーカがあると、ハウリング（スピーカからキーンという音が出る）を起こすことがあります。このときはスピーカの向きを変えるか、音量を下げてハウリングしないようにしてください。



■ 接続方法

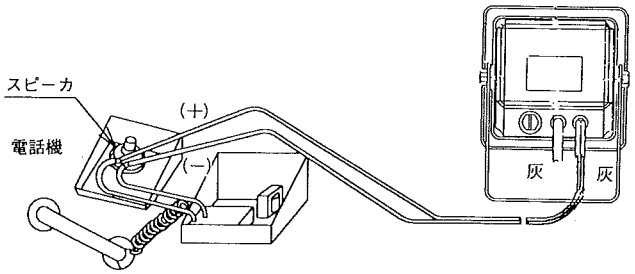
●ページングユニットに接続する場合

○本機の入力端子と電話機主装置の
ページングユニットの出力端子を
接続してください。



●電話機のスピーカ端子から入力を取る場合

○本機の入力端子と電話機のスピーカ
端子を接続してください。



■ 使用方法

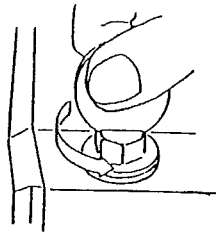
①すべての接続が正しいかどうかを確認してください。

②電源コードをコンセントに差し込んでください。

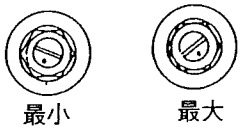
③音量調節はＰ７の「音量調節」を参照して適当な音量に調節してください。

■ 音量調節

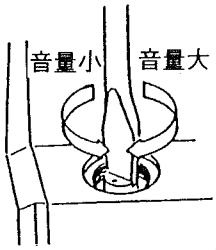
コイン等でキャップを取り外します。
（ゴムリングは取り外さないでください。）



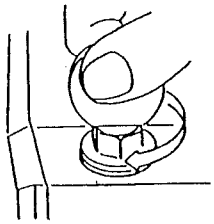
ドライバーで適当な音量に調節してください。



赤印を目安に設定してください。



調整後は必ずキャップを取付けてください。



■ 故障かな？

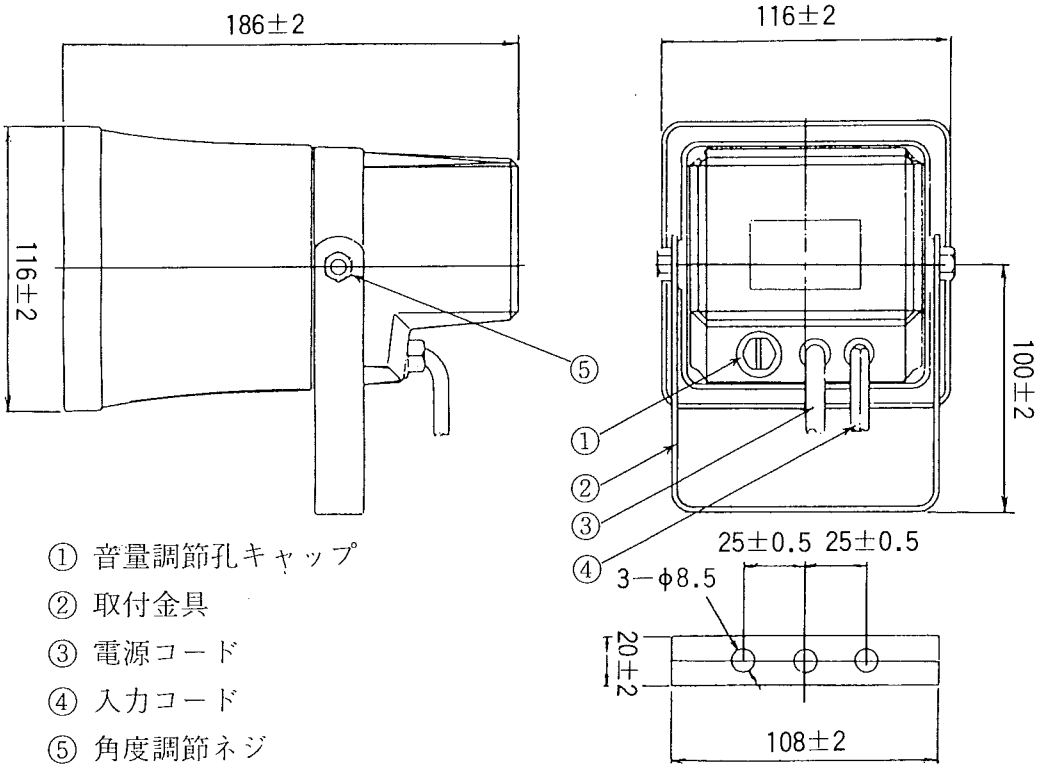
○ページング放送の調子がおかしい時、案外簡単なことが原因になっている場合が多いものです。修理を依頼される前に、もう一度チェックしてみましょう。

症　状	点　検　項　目	処　置
音が出ない、または音が途切れる。	●ＡＣプラグが抜けていませんか？	●差し込んでください。
	●ボリュームが最小になっていませんか？	●適当な音量に調節してください。
	●接続が外れていませんか？	●正しく接続してください。
	●接続がショートしていませんか？	●正しく接続してください。
雑音が出る。	●近くに強いノイズを出すような器具はありませんか？	●遠ざけてください。

■ 仕　様

電　源　電　圧	AC100V±10%　50／60Hz
定格消費電力	６W
定　格　出　力	２W
入　力　回　路	－22dBV　600Ω（平衡型）
使用スピーカ	ホーンスピーカ
総合出力音圧レベル	105dB（定格出力時1mにて1·1.5·2·3KHZの４点平均）
総合周波数特性	500Hz～７KHz（偏差20dB以内）
使用温度範囲	－10℃～＋50℃
質　　量	約 1.2Kg

■ 外　観



① 音量調節孔キャップ
② 取付金具
③ 電源コード
④ 入力コード
⑤ 角度調節ネジ

拡声用音響装置
株式会社 ノボル電機製作所

本社・工場　〒576 大阪府交野市倉治3丁目5－10 TEL 0720(91)4602
東京営業所　〒151 東京都渋谷区代々木5丁目61－3 TEL 03(3469)1961
大阪営業所　〒537 大阪市東成区深江北1丁目14－33 TEL 06(976)1337
福岡営業所　〒816 福岡市博多区東雲町4丁目1－16 TEL 092(591)2822
名古屋出張所　〒454 名古屋市中川区二女子町7丁目32 TEL 052(354)2533

972708B　97.2　2KH